

災害・犯罪・交通事故のない町づくり



【鳥羽見学区】

■世帯数：3,512 世帯

■人 口：8,405 人

■面 積：0.828 k^m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- 地震や大雨による水害といった災害への備えとして災害危険箇所マップを作成している。
- 交通安全に対する住民の意識を高めるため、「交通事故ゼロの日」の交通安全活動を実施している。
- 児童の安全を地域で守るため、児童の帰宅時に家まで送る見守り活動を実施している。
- 防災・防犯夜間パトロールを実施している。（月 2 回）

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配付、区政協力委員会の会議において周知

【アピールポイント】

学区連絡協議会の全員参加体制が確立している。

2 きっかけ、背景

大雨による水害時の浸水被害や、道路の白線がないといった通学路の不備による交通事故を防ぎ、安心・安全で快適なまちづくりを進めるために各種事業に取り組んでいる。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員 計約 60 人

(2) 他団体との協力

鳥羽見学区連絡協議会

(3) 運営協力

町内会ごとにリーダーを指名し育成している。

4 実施のスケジュール

H23 年
9 月～ 災害危険箇所マップ作成の打ち合わせ

H24 年
12 月 マップの完成予定



5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・参加者が増加し、住民間の交流が深まっている。
- ・防災や防犯、交通安全に対する住民の意識が高まった。

(2) 苦労した点

- ・町内会長が 2 年で交代するため、継続して活動できる担い手が不足している。
- ・参加者の確保に苦労した。



(3) 今後の課題・展望

- ・活動の継続のために、担い手の世代交代を進めていくことが課題。